

# Juniper SRX 日本語マニュアル

---

パスワードリカバリ方法



Engineering  
Simplicity

# はじめに

---

パスワードリカバリ方法を説明します。

※手順内容は「SRX300」、JUNOS「19.4R3-S1」にて確認を実施しております。

実際の設定内容やパラメータは導入する環境や構成によって異なります。

各種設定内容の詳細は下記リンクよりご確認ください。

<https://www.juniper.net/documentation/>

2021年7月

# パスワードリカバリ

---

SRX シリーズデバイスの root パスワードを忘れた場合は、パスワードリカバリを使用して root パスワードをリセットすることができます。

この手順では、ウォッチャドッグを無効にして、システムがシングルユーザーモードで適切に起動できるようにします。

※パスワードリカバリを行うには、コンソールでアクセスする必要があります

# パスワードリカバリ

1. フロントパネルの電源ボタンを押して、デバイスの電源を投入  
前面パネルの POWER LED が緑色に点灯していることを確認  
デバイスの起動シーケンスがコンソールアウトプットとして表示されることを確認
2. 起動中、スペースバーを数回押してブートストラップローダーのプロンプトにアクセス

```
Hit [Enter] to boot immediately, or space bar for command prompt.
```

3. boot -s を入力してシングルユーザモードでシステムを起動 ※ウォッチドッグの無効化

```
loader> boot -s
```

4. root パスワードリカバリを開始するには“recovery”を入力

```
Enter full pathname of shell or 'recovery' for root password recovery or RETURN for /bin/sh:  
recovery
```

5. 起動後、configuration モードを開始

```
root@host> configuration
```

# パスワードリカバリ

## 6. root パスワードを設定

```
[edit]
root@host# set system root-authentication plain-text-password
```

## 7. 新しいパスワードを入力

```
New password: juniper1
Retype new password:
```

## 8. 2行目のプロンプトで、新しい root パスワードを再入力

## 9. 設定が完了したら、設定をコミット

```
root@host# commit
commit complete
```

## 10. configuration モードを終了

```
root@host# exit
```

# パスワードリカバリ

---

## 11. operational モードを終了

```
root@host# exit
```

## 12. “y”を入力し、機器を再起動

```
Reboot the system? [y/n] y
```

## 13. 起動中、スペースバーを数回押してブートストラップローダーのプロンプトにアクセス

```
Hit [Enter] to boot immediately, or space bar for command prompt.
```

## 14. ウオッチドッグを有効にし、“boot”を入力してシステムを起動

```
loader>watchdog enable  
loader>boot
```

## 15. 再び起動し、ユーザー名とパスワードの入力を求めるプロンプトが表示

## 16. 新しく設定したパスワードを入力